

データ科学基礎演習B（事前準備）

データ科学科目部会



授業の目標と内容

- データ科学基礎において習得した知識を基に、Pythonを用いて機械学習やプログラミングなどを行うための基礎的技能の習得
- 講義内容
 1. Pythonによるプログラミング(変数, 四則演算), Google Colaboratoryの基本操作
 2. Pythonによるプログラミング(繰り返し)
 3. Pythonによるプログラミング(条件分岐, データ構造)
 4. Pythonによるプログラミング(関数)
 5. 数値計算と可視化(numpy, matplotlib)
 6. データ処理と回帰分析(pandas, scikit-learn)
 7. 機械学習(scikit-learn)
 8. 画像認識(scikit-image, dlib)



講義・演習の受講方法

- TACTを通して資料・動画をオンデマンド配信
 - 毎週木曜日に資料・動画・出席テストを公開します
 - 課題の提出〆切は翌週の水曜日です
- 本講義ではPCを用いた演習を行います
 - 自宅PCが無い場合は大学の端末室を活用ください
- データ科学基礎演習Bの講義時間にリアルタイムで質問を受け付けます
 - データ科学基礎演習BのTeamsから参加ください
 - なるべく自分が受講している講義時間に参加してください
 - 上記以外の時間帯もTeamsで質問を受け付けます

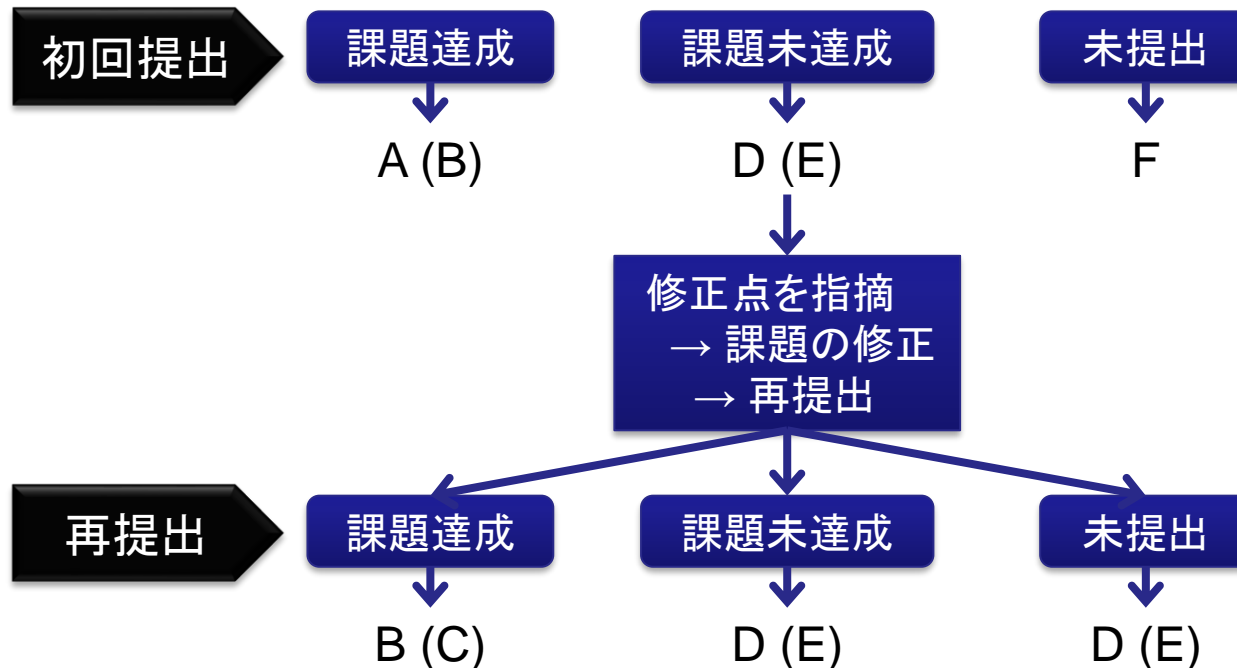
講義・演習に関する質問対応

- 毎週の講義時間帯にTeamsを使って質問を受け付けます
 - 画面共有を使いながら一緒に疑問点を解消します
- 講義時間外の質問もTeamsで受け付けます
- 履修登録・成績について
 - 教養教育院事務室に問い合わせてください。担当教員に問い合わせるよう言われた場合は、**自分が受講しているクラスの担当教員**に問い合わせてください



成績評価(1)

- 原則, スケジュールに従って課題を提出してください
 - 初回提出〆切を過ぎても最終提出期限までは受けつけます
 - 諦めないで課題に取り組み, 提出するようにしてください
- 各課題の採点は以下のルールで行います



※ () 内は初回提出が〆切を過ぎた場合, A=10, B=8, C=6, D=4, E=2, F=0



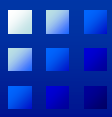
成績評価(2)

- 以下に基いて総合評価
 - － 講義毎に与える出席テスト 20%
 - TACT上の小テストを毎週確認すること
 - － 講義中に与える課題 80%
 - TACT上の各課題に対して期日内に提出すること
 - 提出課題の誤り等を指摘された場合は再提出すること
 - 他人と相談してもよいが、コピーの提出は不可
 - － 合計100点満点で60点以上を合格
 - 試験は実施しません
- 履修取下げの申し出は不要
 - － 課題の提出回数が3回以下の場合は「W」とする



不正行為について

- 課題は自分で行ってください
 - 他の人の課題をコピーするのは不正行為
 - Chat GPT等の生成AIを用いた解答の提出は不可
- 提出された課題は適宜不正行為の有無を確認
 - 不正行為が確認された場合、すべての関係者の成績を不合格とします
 - 不正行為があった場合、当該学期のすべての単位を取り消すことがあるという規則が本学にあります



受講のための準備



受講に必要なもの

- 演習ができるPC
 - WEBブラウザが利用できること
 - Chrome, Firefox, Safari ※Microsoft Edgeは非推奨
 - 自宅にない場合は大学の端末室を利用ください
- Google アカウント
 - 演習で必要なため事前に取得してください